

毎日、安全で美味しい水をお届けします！

# すいげん

NO.38

厚岸町水道広報

2026

早春

特集

## 令和6年度水道事業 決算と事業報告

### ● 水道事業の現状

～料金改定から3年が経過して～



災害時用の可搬型発電機を購入し、片無去浄水場との接続訓練を行いました。

# 増える支出、減る水需要。 水道経営の「現状」を知ってください。

水道料金改定から三年目。収益的収支（水道水をつくり、家庭などに送り届けるために必要な支出と、その財源となる収入）と資本的収支（水道施設・配水管などの整備や更新に係る支出と、その財源となる収入）の状況は以下決算の概要のとおりです。令和5年度の様な気温の影響による水道利用の増加はなく、全体の給水収益が前年度と比べて減少傾向にありました（0.8%減）。その他、物価高騰による薬品費の増、水道管の漏水などにより修繕費が増加したものの、諸経費の節減に努め、令和6年度も3,335万円の黒字を維持することができました。

## 決算の概要

### ●業務の状況

6年度の給水人口は7,370人となり、前年度に比べ186人（2.5%）減、給水戸数は5,145戸で13戸（0.3%）増、配水量は121万3,863立方メートルで2万9,125立方メートル（2.3%）減、有収水量は81万1,905立方メートルで8,458立方メートル（1.0%）減、有収率は66.9%で0.9%増となりました。（表1）

### ●収益的収支の状況

収益（収入）は、3億459万5千円となり、前年度に比べ1,048万2千円（3.3%）減。使用水量は、前年度に比べ家事用で1.9%減、業務用は0.6%減、農業用で5.8%増など、全体では1.0%の減となりました。（表2）

費用（支出）は、2億7,124万5千円となり、前年度に比べ112万9千円（0.4%）増。主な内訳として、人件費が2,262万9千円で5.0%増、委託料が4,912万7千円で3.6%増、修繕費が2,465万3千円で3.5%増、動力費が1,888万7千円で1.6%減、薬品費が2,204万9千円で1.9%増、減価償却費が1億569万4千円で3.2%減、支払利息が1,525万5千円で3.7%減となりました。

この結果、3,335万円の純利益（黒字）（表3）となり、そのうち、800万円を減債積立金へ、2,000万円を建設改良積立金として積み立てました。

### ●資本的収支の状況

収入は、1億1,685万3千円となり、前年度に比べ3,701万6千円（46.4%）増。主に、企業債が9,500万円で30.3%増、国庫補助金が1,003万4千円で163.8%増となりました。

支出は、2億6,417万6千円となり、前年度に比べ2,409万9千円（10.0%）増。内訳として、建設改良費が1億7,855万3千円で15.8%増、企業債償還金が8,562万3千円で0.3%減となりました。

収支の不足額1億4,732万3千円は、当年度分の損益勘定留保資金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、積立金の一部である建設改良積立金及び減債積立金で補填しました。



表1 業務量

項目	単位	5年度	6年度
給水人口	人	7,556	7,370
給水戸数	戸	5,132	5,145
配水量	m <sup>3</sup>	1,242,988	1,213,863
有収水量	m <sup>3</sup>	820,363	811,905
有収率	%	66.0	66.9
一日平均配水量	m <sup>3</sup>	3,396	3,325
一日最大配水量	m <sup>3</sup>	4,074	3,615

表2 主な用途別の使用水量

（単位：m<sup>3</sup>、%）

項目	5年度	6年度	増減率	増減
家事用	499,199	489,630	△ 1.9	△ 9,569
業務用	277,365	275,653	△ 0.6	△ 1,712
農業用	41,867	44,276	5.8	2,409
合計	820,363	811,905	△ 1.0	△ 8,458

※合計には浴場営業用と臨時用を含む



## 水道事業の現状 ～料金改定から3年が経過して～

水道料金は、令和4年度に、基本料金を据え置きつつ、水量料金の各区分を30円増額し、全体で約10.8%の引き上げとなる改正が行われました。その算定期間は令和4年度から令和8年度までで、以後、5年毎に見直すこととしています。

現在、水道課では、経営や施設の現状、前回の料金改定時に残された課題などを踏まえながら、令和9年度からの料金の見直し作業に取り掛かっています。

### 【経営の現状と見通し】

令和6年度までの実績は、料金改定時の計画値と比較して、収入では、給水収益が家事用及び農業用で計画を上回ったものの、業務用で計画を大きく下回り、給水収益全体で約3.2%の減となりました。一方で、他会計補助金は、令和5年度から財源資金の運用見直しを行い、投資的経費に充てる計画であった一般会計繰入金を経常経

費に充てるよう組み直したことにより、経常収支を保つことができました。

また、支出では、人員配置による人件費の減があったものの、その他の維持管理に係る費用については、物価高騰などが要因で、主に委託料、修繕費、動力費及び薬品費が10%～40%ほど増となり、令和4年度から令和6年度の全ての年度において、合計費用が計画を約2.8%上回りました。

結果として黒字経営を維持することができたものの、投資的経費の財源として補填するための内部留保資金の積立ては計画を約39.0%下回り、予定していた建設改良事業を縮小しなければならず非常に厳しい状況にあります。

### 【施設の現状と見通し】

総延長約160kmで町内を網羅している配水管は、耐用年数の40年を経過している管路が84.7km、全体の約52.7%を占

めており、修繕や更新は行いつつも老朽化による漏水が発生し、経営に与える影響が年々大きくなっています。

配水管の更新は、重要幹線と位置付けた基幹管路約8kmを令和5年から国の補助金等を活用して更新を行っております。

また、浄水施設は、昭和49年に厚岸浄水場を門静に建設し、建設から51年が経過。9年後には耐用年数の60年を迎えるため、水源の見直しを含めた浄水場の更新を検討しています。

### 【経営改善方策】

コンビニ収納やスマホアプリ決済の対応など水道料金納付の利便性向上に努め、水道事業に対する国や道の補助金等を最大限に活用し、一般会計が負担すべきものや政策的配慮に関するものは応分の負担を求めることで、経営の改善に努めています。

この広報誌は、町のホームページでもご覧いただけます。

## 編集後記

▼4月に水産農政課農政係から異動し、水道課業務係に配属になりました長崎です。以前は、家畜衛生対策に関する業務等を担当していました。以前とは、全く異なった業務内容のため、4月からの約11ヶ月、業務に慣れない日々が続き、毎日があっという間に過ぎていっております。

初めての経験のため、覚えることも多く、まだまだ勉強中ではありますが、これからも、一生懸命取り組んでいきますので、どうぞよろしくお願ひします。

(長崎)

### すいげん No.38

2026年早春号(通巻74号)

令和8年3月1日発行

■発行/厚岸町

■編集/水道課

〒088-1192

厚岸町真栄3丁目1番地

TEL0153-52-3131

FAX0153-52-4284

E-mail/

suidou@akkeshi-town.jp